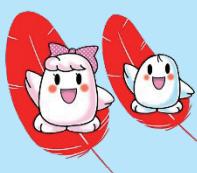


令和5年度

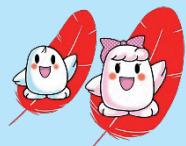
地域福祉活動報告



社協の情報載せてます !!



うるま市社会福祉協議会
コミュニティソーシャルワーカー





～目次～

1. コミュニティソーシャルワーカーとは p.2
2. 支え合い委員会 p.3
3. 地域づくり支援事業

具志川東地区 p.4

具志川西地区 p.5

勝連地区 p.6

与那城地区 p.7

石川地区 p.8
4. うるま市地域見守りネットワーク事業 p.9
5. ふれあいきいきサロン(茶～びら子どもの居場所づくり支援)
・今年度新規助成団体

☆新赤道こども未来育成会 p.10

☆ありがとう p.11
6. こども未来フェスタ p.12
7. 子どもの居場所ネットワーク連絡会 p.13
8. ボランティアセンターのご紹介 p.14～p.17
9. E スペース様・上間天ぷら様より寄贈 p.18



CSW

～コミュニティソーシャルワーカーとは～ (包括的相談推進員)



CSW
コミュニティソーシャル
ワーカーって何？

支援が必要な高齢者からこども(子育て世代)、障がいをお持ちの方、困窮世帯、ひきこもり等属性や年齢、相談内容に関わらず相談を受け止め必要なサービスへのつなぎや専門機関と連携し支援を行います。

住みなれた地域で安心して暮らすことが出来るよう、相談や支援を行う役割を担っております。

★コミュニティソーシャルワーカーの役割★

① 相談・支援

支援を必要とする人々の相談に対応し、健康や福祉など生活全般に関する相談支援及び情報の提供や、関係機関と連携した支援を行います。(来所、訪問、電話相談等)

② 住民ニーズの把握

相談や地域関係者との情報交換などから地域にある課題やニーズを把握して、地域づくりと一体的に展開していきます。(支え合い委員会、地域懇談会など)

③ ネットワークづくり

各専門機関、民生委員・児童委員、自治会などと連携・協力しながら問題解決に向け一緒に考えていきます。
(地域連携ネットワーク会議、支え合い委員会など)

④ 参加支援、地域づくりの取組

個別のニーズと地域の社会資源との調整や、社会とのつながりに向けた支援を行います。世代や属性を超えて交流できる場や居場所づくり、地域の様々な取り組みを推進します。



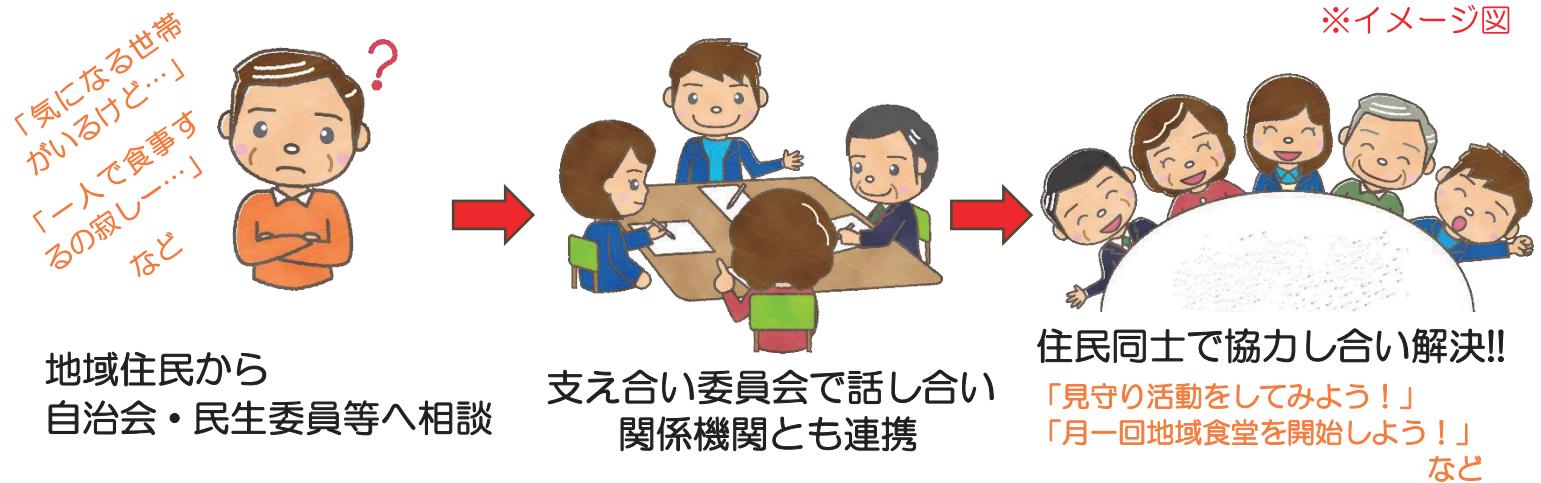
支え合い委員会

～だれ一人取り残さない地域づくり～

支え合い委員会って？

自治会単位で、地域での困りごとや安心して暮らし続けるために必要なことを、自治会長や民生委員、地域住民など地域の協力者が集まって話し合い、課題の解決や地域環境の充実にむけた活動を行います。

※イメージ図



◎支え合い委員会の運営に必要な経費として、年間2万円の助成金を出してあります。

助成対象

- ・年4回以上の開催
- ・地域の活動協力者3名以上

用途

- ・会場使用料
- ・消耗品費
- ・会議費(茶菓子代等)
- ・講師等謝礼金

※詳しくはうるま市社会福祉協議会 CSW までお問い合わせください

・現在支え合い委員会を設置している自治会(令和6年3月末現在)

- | | | |
|---------------|--------|---------|
| ★みどり町3・4丁目自治会 | ★前原自治会 | ★赤野自治会 |
| ★照間区自治会 | ★川田自治会 | ★南風原自治会 |
| ★内間区自治会 | | 計7自治会 |



支え合い委員会の様子を
ちょっとのぞいてみましょう!!

みどり町 3・4 丁目自治会

3・4 丁目自治会では月1回開催し、自治会長を中心に地域での困りごとの解決に向けて、関係機関や民生委員、地域の方と話し合いを行っています。



自治会活動を紹介!!

こども会、若葉会、福祉部が活動をしています。

① こども会

- ・こども会専用の畑でじゃがいもや玉ねぎを子ども達と植え、育てた野菜はカレーパーティーを開催!!
- ・敬老会の余興でエイサーを披露します

② 若葉会

- ・若葉会を中心にミニティイ活動
- ・秋祭りで民舞を披露!!

③ 福祉部

- ・畑でじゃがいもや玉ねぎなどを栽培。
- ・独居高齢者へ年末のお弁当配布



自治会長にインタビュー!!

Q1. 支え合い委員会を始めてみての感想

A1. 初めてのことだったので手探りで支え合い委員会を進めていた。初めて知ること多く、自分自身としても学びの場になっている。

Q2. 支え合い委員会のメリットは?

A2. 参加者の個々で持っている情報や考えを共有しあえること。自治会的には交付金がおりることも嬉しいね。

Q3. どんな地域にしていきたい?

A3. ハッピーな地域。地域住民がお互いに声を掛け合ができる関係性になって、住民の皆さんと一緒に楽しいこと一緒にやりたいな。

具志川西地区

塩屋自治会「マースヤー市場」

ミニデイサービス以外でも、憩いの場や体操ができるようにと、令和5年よりマースヤー市場を毎月第3火曜日に開催！！
体操だけではなく買い物もでき、体操後はみんなでお茶を飲みながらユンタク会を開催しております！！

体操

体操



マースヤー市場開催！！

ネイル体験

男性もお手入れしていま
す！！



卵販売

マースヤー市場では、志林川豆腐、ヤクルト等の販売や(株)座間味こんぶの移動販売車もやってくる！！ネイル体験もできる！！





内間区自治会 ～ちむぐくる隊～



平成23年10月より毎月1回、地域住民が安心して生活できる
ように支え合いの話し合いを実施しています。

また、緊急時に必要な家族などの連絡先や医療情報を入った『救
急キット』を地域独自で作成し、安心安全の地域福祉に取り組んで
います。



宮城島 4 地区合同 地域食堂始めました～

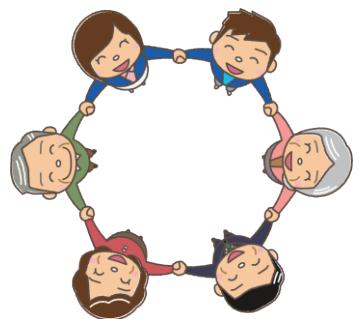
(桃原・上原・宮城・池味)



「きっかけは
コロナ禍での孤食者の
増加でした。」



みんなで食べたら
おいしーねー♥



自治会・民生委員・地域ボランティアの方々による「地域食堂」始めました。

1食 200円で地域の高齢者、気になる世帯を対象に月1回50食限定でやってま～す。

石川地区 こども食堂

石川地区で活動している
「NPO 法人まくとう～」が、宮森校区と伊波校区
でこども食堂「こころハウス」を運営しています。

毎週火曜日は伊波にあるライス88で軽食を提
供。

毎週木曜日は松島公民館で、お弁当を配布してい
ます。



NPO 法人まくとう～
誰一人取り残さない
こどもハウスを企画して
いる中間支援団体です。
1 学校区に1ハウスを
目指しています！



地域の方が配布します



お手伝いしながら♪



作るのも楽しい☆

うるま市 ～地域見守りネットワーク事業～

見守りネットワークってなんだろう？？

- うるま市社会福祉協議会では、様々な福祉問題を早期発見できる体制づくりを目的として、ご協力頂ける、市内民間事業者等と見守りに関する協定を締結しています。
- 協定事業所は、日頃、通常業務の範囲内で気になる世帯や人を発見した際に、社会福祉協議会へ連絡を行うことになっています。
- 協定事業所の皆様のご協力を得て「だれもが安心して暮らせる地域（まち）づくり」の実現を目指しています。

令和5年度新規協定先

- ① 社会福祉法人 大樹会 ②社会福祉法人 与勝福祉会 ③社会福祉法人 起産石川
- ④ 株式会社 東江ガス



地域見守りネットワーク連絡会を開催！！

年1回「地域見守りネットワーク連絡会」を開催しています。今年度は、「救急救命」をテーマに具志川消防より講師をお招きし勉強会を行いました。(令和5年11月2日)



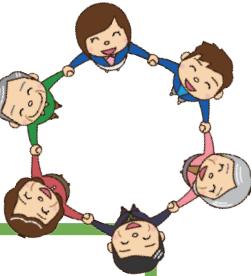
○倒れている人を見つけた場合○

- 発見・周囲の安全確認
- 倒れた方への意識確認
- 周囲の人へ助けを呼ぶ
- 協力者へ通報（119）とAEDの調達
- 倒れた方への呼吸確認
- 呼吸なし→心臓マッサージを開始
30回ごとに協力者と交代しながら行う



ふれあい・いきいきサロン

茶一びら子どもの居場所づくり支援事業



ふれあい・いきいきサロン(茶一びら)事業とは…

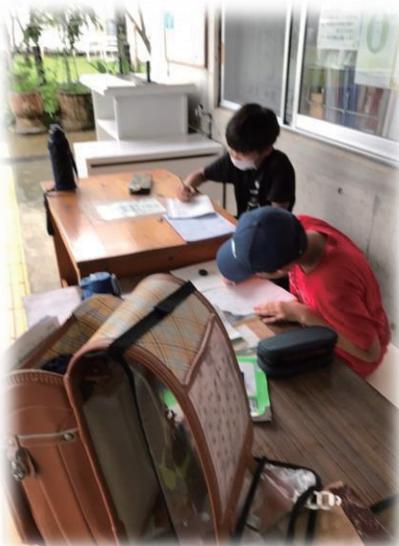
歩いて行ける場所(公民館や集会所など)で、地域の高齢者やこども、障がいを持っている方、子育て中の親子などが集い、おしゃべりや趣味活動、学習遊びなどを通して楽しい時間を過ごし、生きがいや仲間づくりを行う「サロン(居場所)活動」へ支援を行っています。

サロン登録して居場所づくり活動をはじめてみませんか？

市内で居場所づくりを行っている団体を紹介！

☆新赤道こども未来育成会☆

・月～金(15時～16時) 場所:新赤道公民館



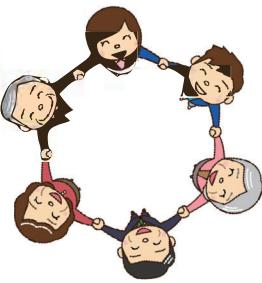
◎新赤道公民館には、住民が休憩できる場所として公民館の玄関前にベンチを設置していました。そこに放課後小学生が集まるようになったので、テーブルを増やし、集まって宿題や遊ぶことのできるスペースを作りました。



◎平均15名ほどの子どもたちが来て、宿題が終わった後は、バトミントンをしたり、地域猫の世話をしたり等、こども達が楽しめることを行っています。

ふれあい・いきいきサロン

茶一びら子どもの居場所づくり支援事業



☆子どもの居場所「ありがとう」☆



◎子どもの居場所『ありがとう』では、放課後、小学生から中学生までの子ども達が集まり、ゲームをしたり、たこ焼きを作り食べたりと自由に過ごしています。

(毎日 15 時 30 分～18 時 30 分)



◎2月11日の「こども未来フェスタ」では、子ども達が、仕入れから値段設定、販売まで行う、「こども駄菓子屋さん」を開きました。

こども 未来フェスタ



令和6年2月11日(日)

子どもの居場所へご支援、ご協力いただいている企業さまへ感謝を伝える《感謝の集い》と
子どもたちが安心して進級進学が迎えられる
よう、子ども服や学用品をメインにした
《市民フリーマーケット》を開催しました。

天候にも恵まれ 延べ2000人の来場が
ありました！

今回はポケモン・ウイズ・ユー財団の
ご協力でピカチュウとの撮影会も行わ
れました！



うるま市

～子どもの居場所ネットワーク連絡会～

子どもの居場所ネットワーク連絡会とは??

子ども食堂や子どもの居場所を運営している団体がそれぞれの活動成果や課題などを共有しながら、活動に必要な情報交換や団体同士の連携の構築と講話や研修を取り入れながら、うるま市内の子どもの居場所ネットワークの充実を目指します。



子どもの居場所ネットワーク連絡会を開催しました!!

子どもの居場所ネットワーク連絡会は年2回開催しています。

今年度は「子どもの居場所ネットワークについて」をテーマに浦添子どもの居場所連絡会/NPO法人シンコペーション 代表 池原千佳子氏を講師としてお招きし勉強会も行いました。(令和5年12月14日)



第1回目
ワークショップ(令和5年6月22日)



うるま市社会福祉協議会 ～ボランティアセンターのご紹介～

うるま市ボランティアセンターとは

市民や企業がボランティア・地域貢献に主体的に参加できる体制整備し、地域における福祉コミュニティの形成を図ります。また、市内の幼稚園・小学校・中学校・高等学校等へ福祉教育に関する支援を行い、社会福祉への理解と関心を高め地域福祉の推進に取り組んでいます。

福祉教育の取り組みの様子

幼稚園・小学校・中学校・高等学校などを対象に「ふくしつてなに」「アイマスク体験」「点字・手話体験」などの福祉体験を実施。「視覚障がい」「聴覚障がい」「発達障がい」「車イス利用者」「盲導犬ユーザー」の当事者講話を通して地域に暮らす様々な人と交流する機会を作り、福祉について学ぶお手伝いをしています。その他にも福祉教育の依頼内容に応じて講師の斡旋を行っています。



盲導犬ユーザー
講話



発達障がいにつ
いて講話



アイマスク体験



手話につけて
講話



車イス
バスケット講話



点字体験

第1回うるま市こども体験事業「2023うるまキッズサマースクール」

うるま市内の小中学校に通う子ども達を対象に、様々な経験や体験の機会を設け、地域防災や伝統文化、環境美化などについて学ぶことで力強く生き抜く力を育み、将来の地域のリーダー育成など子どもの健全育成を目的として2023うるまキッズサマースクールを開催しました。

【開催日】令和5年8月14日・16日（2日間）

【参加人数】小中学生27名・高校生ボランティア21名

【実施プログラム】

【1日目】

防災・環境・伝統

- 8:30:うるみん視聴覚A・B集合
オリエンテーション
- 10:00:うるま市消防本部
(見学・体験)
- 11:30:お昼休み
自衛隊炊出し
- 13:00:うるま市防災・災害について
【講師】うるま市危機管理課
- 14:15:伝統行事ハーリーについて
【講師】うるま市文化財ガイドの会
- 14:45:環境美化について
【講師】食と農の学び舎BASE
- 15:15:グループワーク まとめ
- 17:00:うるみんにて解散

【2日目】

ハーリー体験・もずく・環境 BBQ体験

- 8:30:うるみん視聴覚A・B集合
オリエンテーション
- 9:30:伝統行事ハーリー体験
平敷屋漁港
- 11:00:もずく・環境について
【講師】勝連漁業協同組合 平敷屋支部
- 12:00:BBQ体験
(有)全沖フード
- 16:00:グループワーク まとめ
- 17:00:うるみんにて解散

ぼうさいこくたい子ども会議2023

うるまキッズサマースクールで学んで体験したこと
を代表者5名がオンライン参加して発表しました

ぼうさいこくたい 子ども会議 2023

9月18日(月・祝) 10:30~14:00
@横浜国大大学 教育学部6号館102

子どももプレゼン

小学生チームが自分たちの街の災害と防災について調べて、
未来の防災について考えたことを発表

10:35~

沖縄県うるま市「うるまキッズ」

11:00~

神奈川県逗子市「這子こども防災探検隊」

12:00~

東京都品川区「京掲ぼうさいチーム」

YouTube ライブ配信

2部 全国子どもサミット2023 13:20~14:00

1部に参加した全国各地の小学生によるテーマディスカッション

【企画運営】NPO法人コナドロかながわ FDKE公式会員 イップ・コミュニケーションズ株式会社 横浜国大大学 教育学部 MC 稲山未来

北海道高校生ネットワーク BLOSSOM 横浜国大大学 教育学部 MC 稲山未来

特定非営利活動法人まくらごと

ぼうさいこくたいこども会議2023
の様子はQRコードからYouTube
にてご覧いただけます👉



2023年度 うるま市福祉まつり

ぼうさいこくたいこども会議2023にオンラインで参加した代表者5名が「2023年度うるま市福祉まつり」に参加し、うるまキッズサマースクールで学び体験したことを発表しました

日時：令和5年11月18日（土）午前9時30~午後5時
場所：うるま市健康福祉センター

防災



見学



体験



伝統文化



URUMA 夏・冬のフードドライブキャンペーン

～もったいないをありがとうへ～

フードドライブ強化期間として、令和5年7月24日から9月8日までの間、「URUMA 夏のフードドライブキャンペーン」を実施しました。また、第2弾として、「URUMA 冬のフードドライブキャンペーン」を令和6年2月14日から3月14日まで実施しました。このキャンペーンは、学校給食がなくなる長期休暇、食べるものに困る子ども達やその世帯を応援するもので、キャンペーン期間中、ご賛同いただいた市内の延べ25か所の社会福祉法人やうるま市役所本庁にフードボックスを設置して市民の皆様からの食料寄贈の受付を行いました。

また、うるま市子ども園園長会では、各子ども園に協力を呼びかけ20か所の認定子ども園からもたくさんの食料等をいただきました。

皆様からいただいた食料は、一時的に食料を必要とする世帯へお届けしました。



夏のフードドライブ
キャンペーン開始式
協力社会福祉法人証交付



夏のフードドライブキャンペーン
期間中に集まった食料等は、総量
585 kg！子ぞう約2頭分の重さ
になりました！



もったいないを ありがとうへ URUMA 冬のフードドライブキャンペーン

期間：令和6年2月14日(水)から3月14日(木)

主催：うるま市社会福祉協議会
共催：社会福祉法人 市原福祉会(那覇の里)
社会福祉法人 美原福祉会(美原の里)
社会福祉法人 友町福祉会(ラクリル保育園)
社会福祉法人 緑和会(美野寺の里)
社会福祉法人 宇摩福祉会(就労サポートセンターあいんこ)
社会福祉法人 友和福祉会(ひらりのひまわりそらこども園)
社会福祉法人 ふくざわ会(ケアワウスくざわ)
社会福祉法人 文光福祉会(こくわい保育園)
社会福祉法人 みどり葉福祉会(ひまりっこ保育園)
社会福祉法人 みどり葉福祉会(天原こども園)

期間中、皆様のご愛顧や御厚意の持っている食料をお持ちの社会福祉法人へお
ください。お持ちいただいた食料は、希望で添附のきく「賞味期限」の方針上
の賞を計上いたします。

問合せ先
うるま市社会福祉協議会
(098) 973-5459



冬のフードドライブ
キャンペーン開始式
協力社会福祉法人証交付



食料支援・寄贈

令和5年度もうるま市ボランティアセンターに多くの食料品等の寄贈が年間を通してありました。頂いた食料については、支援を必要とする世帯へお渡ししています。支援を受けた方からは、「心温まる支援ありがとうございます」や「生活の立て直しをしている状況でした。とても感謝しています」などのお声を頂いております。

寄贈式の様子



(株)眞拓電気 様



上門工業(株)様



コープおきなわ
具志川センター 様



琉球ビバレッジ株式会社 様



FUTABAFES 実行委員会 様



久高唯徳 様



うるま市江洲子ども会
やなえもん

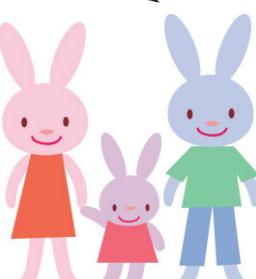


CAFFE & BAR
DONDON 様



カーブスうるま石川様

他にも市民の皆さんや企業からたくさんの食料品などを頂きました！
ご支援、ご協力、心より感謝いたします。



食料寄贈の件数: 159 件
重さ: 約3トン

※軽自動車1台が約700キロから1100キロ程度

※令和6年2月末日現在

★E スペース様より寄贈★



☆毎月

こども食堂・子どもの居場所 3 団体へお菓子・お米・ポーク・他ご提供して頂いています。



いつも、ありがとうございます。

みんなで楽しく
遊んだあと、お菓子を、おいしくたべてま～す

★上間天ぷら様より寄贈★

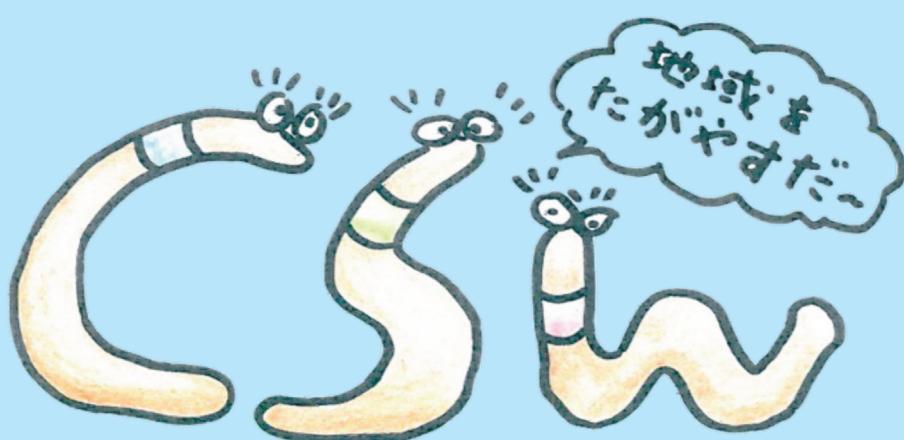


☆毎月、子ども食堂・子どもの居場所 2 団体へ天ぷらのご提供をいただいています。

わあ～

おいしそうー ❤





令和6年3月